

GPT-5.4およびGPT-5.4 miniのセキュリティについて

はじめに

GPT-5.4およびGPT-5.4 miniは、米国カリフォルニア州に本拠を置く人工知能の研究機関OpenAIが開発した大規模言語モデル(LLM)であり、音声、多言語、視覚などのタスクにおいて最先端のパフォーマンスを発揮します。GPT-5.4およびGPT-5 miniは最新のモデルであり、ChatGPTの一部です。

契約形態

Business Associate Agreement(業務提携契約、以下「BAA」)

実装方法

翻訳対象として入力されたテキストデータは、APIを通じてOpenAIに直接送信されます。

<https://platform.openai.com/docs/overview>

データの処理

データ処理とは、GPT-5.4およびGPT-5.4 miniに入力を送信し、出力を受信するプロセスを指します。

OpenAIのサーバーは米国に所在するため、送信されたデータは米国で処理されます。

<https://platform.openai.com/docs/guides/production-best-practices#improving-latencies> (サブセクションの「Infrastructure」を参照)

データの保存

BAAIに明記されている通り、データは一切保存されません(ゼロデータ保持)。

OpenAIの標準のポリシーでは、不正利用監視のためにデータが最大30日間保存される可能性があります。一方で、ヤラクゼンではBAAを締結していることから、いかなる目的でもデータは保存されないことが保証されています。

詳細については、OpenAIの資料をご覧ください。

[Models - OpenAI API](#)

データの二次利用

APIを通じてOpenAIに送信されたデータは、モデルのトレーニングやその他の目的には使用されません。

詳細については、OpenAIの下記資料をご確認ください。

[Models - OpenAI API](#)

セキュリティとコンプライアンス

OpenAIは、すべての保存データを暗号化(AES-256)し、顧客と八楽間および八楽とサービスプロバイダ間の転送データを暗号化(TLS 1.2+)しています。また、厳格なアクセス制御により、データにアクセスできる人員を制限しています。(https://openai.com/enterprise-privacy/)

OpenAIのAPIプラットフォームは、SOC 2 Type 2コンプライアンスの監査を受け、認証を取得しています。SOC 2 Type 2コンプライアンスについては、OpenAIのセキュリティポータルを参照ください。セキュリティに関するその他の情報は、OpenAIのウェブサイト(Security | OpenAI)でご確認いただけます。